

○ 現在使用されている視聴覚教材の概要

「NARRATIVE（ナラティブ）Ⅲ ～罪と向き合って生きる～」（平成17年6月整備）

- ・受刑者に対して、自らの犯罪と向き合い、犯した罪の大きさや被害者の心情等をより深く認識させ、被害者の視点を取り入れた教育の充実を図ることを目的として整備されたビデオ教材。
- ・各被害者支援団体及び専門家の御協力を得て、犯罪被害者やその家族（遺族）の方からの証言及び犯罪被害者の実情についての解説を収録。

「NARRATIVE（ナラティブ）Ⅳ」（平成24年3月整備）

- ・一般改善指導「被害者感情理解指導」用教材「償いとは」及び特別改善指導「被害者の視点を取り入れた教育」用教材「いま、あなたにできること」の2本組DVD教材。
- ・具体的な使用方法是各施設の指導内容及び実情に応じて定めることとして差し支えないこととされている。

○ 新たな視聴覚教材（NARRATIVE（ナラティブ）Ⅴ（仮称））の方向性

一般改善指導「被害者感情理解指導」（R0）及び特別改善指導「被害者の視点を取り入れた教育」（R4）において、本教材の視聴を通じて、自らの犯した罪の責任の自覚や犯罪被害者の置かれている状況等の理解を促すとともに、償いの在り方について考えを深めさせる。

【作成に当たって留意すべき3つのポイント】

- ① 受刑期間を通じ、特別改善指導（R4）／一般改善指導（R0）問わず利活用可能な内容とする。
- ② 特別改善指導「被害者の視点を取り入れた教育」標準プログラムの3部構成化（オリエンテーション／コア／フォローアップ）を意識した内容とする。
- ③ 単なる知識の付与にとどまらず、被害者等の置かれた状況やしよく罪に向けた行動について受講者に具体的に考えることを促すための事例（インタビュー）で構成する。

【NARRATIVE（ナラティブ）Ⅴ（仮称）構成例】※DVD4.7GB（片面1層記録120分）1枚を想定

オリエン

テーション

- ・事例①（20分）受刑への動機付けや被害者等の状況の理解への土台づくりのための事例

コア

- ・事例②（10分）無期懲役を含めた長期受刑者向けの事例
- ・事例③（20分）被害者の御遺族へのインタビュー
- ・事例④（10分）一般改善指導／女子受刑者向けの事例
- ・事例⑤（10分）交通事犯者向けの事例
- ・事例⑥（20分）被害者の御家族へのインタビュー

フォロー
アップ

- ・事例⑦（20分）指導内容を振り返り、しよく罪に向けた具体的行動を考えるための事例